

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

四国ゴルフ連盟会報

No.75

第39回四国クラブ対抗決勝競技

松山シーサイドカントリークラブが優勝

錦山カントリークラブ〈8/6〉

台風接近による悪天候の中、何度かの中断を余儀なくされ9ホールによる競技となりましたが、21倶楽部から選抜された選手による倶楽部の名誉をかけた熱戦が繰り広げられ、松山シーサイドカントリークラブが第22回大会以来、見事2回目の優勝を飾りました。



(6,451yd Par72)

順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S	順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S
優勝	松山シーサイドカントリークラブ	195	37	46	12位	パシフィックゴルフクラブ	206	40	45
2位	エリエールゴルフクラブ	198	35	43	13位	高松グランドカントリークラブ	206	38	48
3位	琴平カントリー倶楽部	198	37	43	14位	タカガワ新伊予ゴルフ倶楽部	207	39	46
4位	今治カントリー倶楽部	198	36	46	15位	新居浜カントリー倶楽部	208	41	44
5位	サンセットヒルズカントリークラブ	201	39	44	16位	鳴門カントリークラブ	208	38	47
6位	志度カントリークラブ	203	37	44	17位	阿南カントリークラブ	209	39	46
7位	グリーンフィールドゴルフ倶楽部	203	38	47	18位	宇和島カントリー倶楽部	211	41	51
8位	土佐カントリークラブ	203	37	48	19位	錦山カントリークラブ	216	41	47
9位	四万十カントリークラブ	204	39	51	20位	満濃ヒルズカントリークラブ	218	41	47
10位	レオマ高原ゴルフ倶楽部	205	38	45	21位	タカガワ西徳島ゴルフ倶楽部	218	39	49
11位	屋島カントリークラブ	205	37	49					

※悪天候の為、競技を9ホールに短縮した。

第39回四国ジュニアゴルフ選手権競技

北条カントリー倶楽部 〈7/23・24〉

多くのジュニア選手が目標とする本大会が2日間にわたり、北条カントリー倶楽部で開催され、熱戦が繰り広げられました。女子12~14歳の部ではプレーオフになるなど、各部門ともハイレベルな熱戦が繰り広げられました。上位入賞者は日本ジュニアゴルフ選手権競技及び緑の甲子園（全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会）に出場しました。なお、岡田晃平選手（明德義塾高3年）が日本ジュニアで2位に入賞しました。



《男子15~17歳の部》 6,886yd Par72

順位	氏名	県	所属(学年)	TOT
優勝	☆★ 多田 旺生	香川	香川西高②	136
2位	S S 岡田 晃平	高知	明德義塾③	138
3位	☆★ 城野 寛登	高知	明德義塾②	142
	☆★ 福住 将	高知	明德義塾②	142
	☆★ 鳥井 佑旺	愛媛	帝京第五①	142
6位	☆★ 亀井 壮汰	香川	香川西高③	143
7位	☆★ 中谷 樹	香川	香川西高②	144
	☆★ 竹内 瑛信	愛媛	松山聖陵②	144
	☆★ 高宮 千聖	高知	明德義塾②	144
	★ 福住 修	高知	明德義塾②	144

《男子12~14歳の部》 6,886yd Par72

順位	氏名	県	所属(学年)	TOT
優勝	☆★ 田村 軍馬	愛媛	北条北中③	148
2位	☆★ 佐賀 翔也	愛媛	津田中学③	151
	☆★ 寄田 聖悟	高知	明德義塾中③	151
4位	★ 松井琳空海	愛媛	新居浜東中①	157
5位	★ 垂水 賢太	愛媛	西条河北中②	158
6位	原 鉄太郎	愛媛	久米中学①	161
7位	竹内 康晴	愛媛	松山北中②	162
8位	美甘 蓮音	高知	明德義塾中②	164
9位	妻鹿 大也	香川	古高松中③	166
10位	真鍋 暁生	香川	三野津中②	168

《女子15~17歳の部》 6,178yd Par72

順位	氏名	県	所属(学年)	TOT
優勝	☆★ 都 玲華	徳島	生光学園高①	144
2位	☆★ 島勝ひなた	徳島	生光学園高①	145
3位	☆★ 小林 実夢	香川	高松中央②	147
4位	☆★ 石川 夢香	愛媛	今治明德③	148
	☆★ 三瀬 舞愛	愛媛	香川西高①	148
6位	★ 村上 美空	徳島	生光学園高①	149
	★ 森田 彩夏	香川	高松高校①	149
8位	澤田 珠里	愛媛	松山聖陵①	151
	三瀬 舞凜	愛媛	帝京第五③	151
10位	田口 蘭名	香川	香川西高②	152
	中田 寧々	高知	明德義塾②	152
	中村 真菜	高知	土佐塾高①	152

《女子12~14歳の部》 6,178yd Par72

順位	氏名	県	所属(学年)	TOT
優勝	☆★ 城戸 姫菜	愛媛	松山東雲中③	148
2位	☆★ 川上 知夏	愛媛	旭中学③	148
3位	☆★ 松井流愛蘭	愛媛	新居浜東中③	150
4位	☆ 西山 星空	香川	高瀬中学③	152
5位	福住 あい	高知	明德義塾中②	153
6位	加藤 菜摘	高知	明德義塾中③	156
	岡 里音	香川	協和中学①	156
8位	成松 優羽	徳島	小松島中③	159
9位	森村 美優	香川	木太中学①	161
10位	小林 桃幸	香川	山田中学①	163

☆印は日本ジュニア出場選手。 ★印は全国高等学校中学校ゴルフ選手権大会出場選手。 (Sはシード選手)

第26回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技及び四国グランドシニアゴルフ選手権競技

ミッドシニア 崎山俊紀選手 (今治C)、 グランドシニア 江西博文選手 (JクラシックG) が優勝

エリエールゴルフクラブ 〈9/4・5〉

第26回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技及び四国グランドシニアゴルフ選手権競技が9月4・5日にエリエールゴルフクラブにおいて、65歳以上のミッドシニア83名、70歳以上のグランドシニア81名が参加し開催されました。

雷による中断の中、ミッドシニアは崎山選手、グランドシニアは江西選手が見事初優勝を果たしました。



ミッドシニア 優勝
崎山 俊紀選手



グランドシニア 優勝
江西 博文選手

《ミッドシニア》 6,422yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝	崎山 俊紀 ☆	今治C	145
2位	越智 勇次 ☆	西条G	148
3位	井上 幸伸 ☆	土佐ユートピアC	150
4位	和田 繁男 ☆	大洲G	152
	増田 忠司 ☆	琴平C	152
6位	青木 茂 ☆	高松グランドC	153
7位	森本 浩	サンライズHC	154
	坂井 淳一	四万十C	154
9位	原 貞雄	東徳島G	155
	松浦 育男	錦山C	155
	市木 隆延	土佐C	155
	安田 強	高松C	155

☆は、全国大会出場選手。

《グランドシニア》 6,014yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝	江西 博文 ☆	JクラシックG	144
2位	谷口 幸司 ☆	琴平C	146
3位	池西 清隆 ☆	新居浜C	147
4位	金平 眞一 ☆	大洲G	148
5位	山下 一實	西条G	149
6位	岡部 厚雄	パシフィックG	150
	山口 義昭	御所C	150
	濱田 貞雄	Kochi黒潮C	150
9位	川村 竹志	錦山C	151
	白鳥 英二	鳴門C	151

☆は、全国大会出場選手。

第39回四国シニアゴルフ選手権競技

高須賀幹由選手 (道後G) が初優勝

鮎滝カントリークラブ 〈9/25・26〉

第39回四国シニアゴルフ選手権競技が9月25・26日に鮎滝カントリークラブで開催され、各県の予選を勝ち上がった134名が参加。高須賀選手 (道後G) が初日2位タイまで5人の混戦の中、2日目パープレーで回り通算1オーバーで見事逆転で初優勝を飾りました。



四国シニア 優勝
高須賀幹由選手

《四国シニア》 6,662yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝	高須賀幹由 ☆	道後G	145
2位	千原 喜清 ☆	鳴門C	147
3位	田中 浩 ☆	高原G	148
4位	島村 修 ☆	琴平C	149
	小田 晴弘 ☆	松山シーサイドC	149
	久保田剛司 ☆	満濃ヒルズC	149
7位	福永 清彦 ☆	グリーンフィールG	150
	佐藤 秀樹	レオマ高原G	150
	山本 浩二	グリーンフィールG	150
	矢野 俊幸	新居浜C	150
	崎山 俊紀	今治C	150
	菊池 潤	道後G	150

☆日本シニア出場有資格者7名。

ゴルフ ラウンダー 席

ゴルフの名言集の中に、ゴルフに大事なものはインスピレーション（直観）とパースピレーション（流汗）だとあります。直観とは辞書によりますと、理性によらず感覚的に真相を捉えること、つまり人間の思考に頼らず事を決めることです。また、他の辞書には説明、証明によらず直ちに真相を捉えること、とあります。つまり、人間の脳の働きに依らず本質を捉えることです。我々がものを捉えるには5感、つまり、視覚・聴覚・味覚・臭覚・触覚によっています。それで捉えてものを神経が脳に運び判別し、どうするか判断し、次には決断して実行に移ります。また、いわゆる「さえ」、動物的な勘というものと同じです。また、第6感とも言われます。

例えばグリーンに上がってボールを取り上げるときに、どちらが高いか、芝目はどうか、距離はいくらか等見ている筈です。それをその時感じたままにパットを打つことを直感で打つというのです。その方がいい結果が出ることが多いのです。

直感です仕事全部いいとは言えませんが、多くのアマチュアはプロの真似をしてグリーン上であちこちから眺めて結果は入らないことが多いのです。プロもそうです。特にアメリカの大きなトーナメントほど短いパットを考えすぎてよく外しています。やはり自分の直感をもっと大事にすることですね。

昔、新帝王と言われたトム・ワトソンの短いパットは、ホールの向こうの壁に当たってよく入ると言われるくらい真直ぐに強めに打っていました。この人も直感を大事にしていました。この直感を養うにはどうすればいいかと言えば、やはり最初は距離を実際に計ってみて、その距離を自分の身体に植え付けるのです。

昔、軍隊で砲兵は砲隊鏡で左右の角度を測っていましたが、訓練すると右に何度、左に何度とぴたりと言いつて当てました。訓練の結果です。直観が冴えてくるとゴルフのラウンド自身が早くなります。

(手島皓一先生 遺稿)

〈事務局からのお知らせ〉

◆ゴルフ場利用税の廃止運動にご協力をお願いします。

令和2年度の税制改正要望は廃止を堅持しつつも、来年は東京オリンピックが開催されること、消費税が10月から引き上げられることから、「65歳以上までに非課税枠を引き下げる」、「30歳未満まで非課税枠を引き上げる」という非課税枠の拡大などを要望の柱としています。ゴルフ関係者が一体となった取り組みが必要ですので、ご理解とご協力をお願いします。

◆第76回秋季四国グランドシニア会

11月6日(水)に新居浜カントリー倶楽部で開催します。男性70歳以上、女性60歳以上の多くの方のご参加をお待ちしています。